

## 3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルム IJ5362AR-UV

### 定 義

3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルム IJ5362AR-UV はガラスへの装飾用途に使用する UV インクジェットで作画可能なハードコート付ポリエステル(PET)フィルムです。

### 特 徴

- ガラスの透明で平滑な基材に貼り付けるように設計されています。
- 表面に UV インクで作画可能な傷つき防止コートがあるため、UV インク\*<sup>1)</sup>で作画していない箇所は施工時に傷つきにくい設計になっております。(ただし、インク部分には傷つき防止機能がありません。)
- 傷つき防止コートへの UV インクの密着性を高めているため、インクを保護するオーバーラミネートフィルムをラミネートせずとも、使用することが可能です。

(全ての傷つき等に UV インクが剥がれずに耐えうるものではありません。)

\*<sup>1)</sup> 3M™ 2200UV シリーズインクおよび 3M™ 2800UV シリーズインク

### 製品特性

サイズ	1270mm × 50m
コア	3 インチコア (内径 77mm)
材質	ポリエステル
フィルム色	透明
剥離フィルム	シリコン処理ポリエステルフィルム
厚さ (代表値)	0.08mm (粘着剤含む)
重量 (代表値)	110g/m <sup>2</sup> (剥離紙含まない)
粘着剤	感圧型恒久タイプ アクリル系
貼り付け温度	10～38°C (平滑面)
接着力	ガラス板 約 7N/25mm (貼付後 24 時間放置)

### 試験方法

フィルム厚 : JIS K 7130 に準ずる。

接着力 : JIS Z 0237 に準ずる。

特性における数値は、原則として温度20°C・湿度65%での試験結果を基にしています。

### 対応インクジェットシステム

以下 UV インクジェットシステムで印刷可能です。

- EFI™ VUTEk® PV200 Printer (3M™ 2200UV シリーズインク)



- EFI™ VUTEk® QS2000/QS3200 Printer (3M™ 2800UV シリーズインク)
- ミマキエンジニアリング製 UJV-160(LF200 シリーズインク)

## 耐候性、耐久性および推奨オーバーラミネートフィルム

日本国内の標準的な環境下で屋外に面するガラスへの内貼り施工時は、以下の耐候性を有しています。

オーバーラミネート	耐候性
無し	約 3 年
IJ4121* <sup>2)</sup>	約 3 年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- 対象インクジェットシステムに記載されたインクに限ります。
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

\*<sup>2)</sup> オーバーラミネートフィルムをラミネートせずとも使用可能ですが、ご使用になる場合にはこのラミネートに限り使用可能であり、内貼り用途に限定です。

## ご使用に際しての注意事項

### ■ 印刷

- 作画品質を維持するために、ご使用プリンタの取扱説明書及び技術説明書に従って出力を行ってください。
- 環境(ほこりや潤滑スプレーの使用等)、インク条件により、スポット状の印刷抜けが発生することがあります。特に、ベタ印刷の場合、発生が目立ちます。印刷環境管理、インクの鮮度管理に充分ご配慮下さい。
- 印刷前のメディア表面には指紋、汚れ、傷がつかないようにして下さい。取り扱い時には綿製の手袋等をご使用になる事をお勧めいたします。また、表面を液体等などで洗浄しないで下さい。印刷性に大きな影響が出ます。
- PV200/600, QS2000, QS3200 プリンタに関し、スリープモード及び長期シャットダウンした後の最初の印刷はUV インクが十分に硬化しない場合があります。最初 1M 程度は混色 400%の条件でテスト印刷を行って下さい。
- UV ランプにより、UV インクが十分に硬化していることを以下の方法にて確認して下さい。  
テープスナップ法によるインク硬化確認  
Step1; インク表面をカッターで 2mm 間隔の縦横 10 本ずつ基盤目状にカットします。  
Step2; メンディングテープを基盤目状にカットした上に貼り付けます。  
Step3; メンディングテープを剥がし、升目状にインクが取れなければ十分に硬化しています。

### ■ 加工

- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 故意に強く印刷面を擦った場合、インクが剥がれることがありますのでご注意ください。

### ■ 施工

- 3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルム IJ5362AR-UV はガラス以外の下地には施工できません。
- 施工時に特に次の様なものがフィルム表面にぶつかると、傷つき、インクのツヤ変化、インクの剥がれ等の外観異常が生じる場合がありますので、ご注意ください。  
(施工道具(ゴムスキージー)の金属部分、噴霧器の先、カッター本体、定規などの金属)
- 合わせて、使用説明書 ガラス面への施工及び施工後の注意事項をご参照下さい。

### ■ 保管/運搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ(剥離紙からの浮き)が発生しやすいため、移送の場合には、直径 3 インチ (約 7 センチ) 程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。

- 以下の条件で保管して下さい。
  - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
  - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
  - 直射日光のあたらない、温度 38℃ 以下、湿度 20～70%、の屋内で、結露を避けて下さい。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。
  - 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

## 免責事項

- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。
- この説明書もしくは本件フィルムの使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。

その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

3M™ スコッチカル™ は、3M 社の商標です。



**住友スリーエム株式会社**  
コマーシャルグラフィックス事業部  
〒158-8583  
東京都世田谷区玉川台2-33-1  
<http://www.mmm.co.jp/cg/>

Please Recycle. Printed in Japan